

令和4年度 事業報告

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

I 概要

令和4年度は、新型コロナウイルスの変異種オミクロン株との厳しい戦いを余儀なくされた1年でした。事務局が把握している人数だけでも会員約40名が感染したとの報告を受けていましたが、実際はそれ以上の感染者数と思われます。センター事務局内でも、職員5名が感染したことで入室制限の措置を取らざるを得ない状況となるなど、感染防止対策に取り組みながらの窮屈な業務運営を強いられました。

このような状況の中、八戸市における労働市場の状況は昨年度とほとんど変わらず、少子高齢化の進展や人口減少、さらに若者の県外流出などの要因により、12月の有効求人倍率は1.42倍と青森県の1.32倍、全国の1.39倍よりも高い数値を示しており、依然として人手不足感が顕著となっています。

当センターにおいても徐々にではありますが、会員の減少や高齢化の影響が仕事の確保にも及んできているため、参加人数制限などの感染拡大防止策を講じながらも入会説明会を開催し、会員拡大を図るとともに退会会員の抑制に努めましたが、目標会員数には届かず前年度比においても29人の減少となりました。

受託事業に関しては、これまでの受注減少傾向に加えて、コロナ感染拡大による継続受注の契約終了や単発受注の大幅な減少など、大口受注をしても前年度実績を上回ることができないほど、未だ底が見えない状況が続いていましたが、契約金額において7期ぶりに前年度実績を上回ることができました。

一方、労働者派遣事業については、いわゆるコロナ不況による『三春屋』の事業撤退は、これまで大幅な伸びを示していた派遣実績に大きな影響を及ぼしましたが、役職員の就業開拓により、最終的には前年度比でプラスの実績となりました。

有料職業紹介事業は、コロナ感染症の影響で、これまで中止となっていた三社大祭やえんぶり、または特別国体冬季大会等のイベント開催により、就職者数は148人と前年より大幅な増加となりました。

因みに、センターが実施する労働者派遣事業、有料職業紹介事業には、会員の多様な働き方の推進とともに「地域社会の課題解決の担い手」として、「現役世代の下支え、や」人手不足分野での労働力確保、に貢献するという側面があります。令和4年度は両事業とも十分とはいえないまでも、コロナ禍の厳しい状況にもかかわらず前年度を上回る実績が確保できたことは、多少なりともその役割を果たすことができたものと理解しています。

以下、個別の事業実施状況を報告します。

II 事業実績

1 第6次中期計画

本計画最終年度の目標が着実に達成されるよう、積極的かつ効果的な取組みを展開しました。目標値の達成状況は次のとおりです。

① 目標と実績との対比

会員数は1,380人の目標に対し99人及ばず、達成率は92.8%でした。契約金額は目標額600,000,000円に対し、実績は629,597,160円と目標を上回り、達成率104.9%となりました。就業延人員では達成率93.5%と目標を7,876人日下回りました。就業率は90%の目標に対して、実績は94.1%でした（表1）。

表1 項目別目標の達成状況

項目	令和4年度目標	令和4年度実績	増減	達成率 (%)
会員数 (人)	1,380	1,281	△ 99	92.8
契約金額 (円)	600,000,000	629,597,160	29,597,160	104.9
就業延人員 (人日)	121,000	113,124	△ 7,876	93.5
就業率 (%)	90.0	94.1	4.1	104.6

【各目標値は、受託事業(請負・委任)と労働者派遣事業の合算値】

② 会員登録状況

会員の登録状況は、男性856人・女性425人（表2）、年齢別構成では70歳から74歳までの年齢層が全体の36.3%を占めています（表3）。平均年齢は全体で73.3歳（表4）、最高齢は男性89歳・女性94歳となっています（表5）。

表2 男女別構成

区分	令和4年度	令和3年度	増減
男性 (人)	856	859	△ 3
女性 (人)	425	451	△ 26
合計 (人)	1,281	1,310	△ 29

表3 年齢別構成

区分	男 (人)	女 (人)	合計 (人)	構成比 (%)
60歳未満	0	2	2	0.1
60～64歳	37	23	60	4.7
65～69歳	204	92	296	23.1
70～74歳	324	141	465	36.3
75～79歳	198	104	302	23.6
80歳以上	93	63	156	12.2
合計	856	425	1,281	

表4 平均年齢

男性	女性	全体
73.1歳	73.7歳	73.3歳

表5 最高年齢

男性	女性
89歳	94歳

Ⅲ 事業実施報告

1 就業機会提供事業

多様化する会員の働き方に対応するため、シルバー事業の根幹をなす受託事業のほか労働者派遣事業または有料職業紹介事業のいわゆる『事業の3本の柱』を基礎に、それぞれの仕組みに応じた活用を図り、就業機会の提供拡大に取り組みました。

(1) 受託事業（請負・委任）の拡大

会員の就業機会の確保に向けた潜在的な地域ニーズの掘り起こしや新たな就業分野の開拓を行うなど、センターの根幹をなす事業の一層の拡大に取り組みました。実績は、対前年比で増加となり長い減少傾向に歯止めが打たれました（表6）。

職群別契約金額の構成比では、大工・塗装・庭木剪定などの技能群、施設管理や物品管理などの管理群、屋内外軽作業など一般作業群の3職群で全体の94.9%を占めています（表7）。

表6 受託事業実績

項目	令和4年度	令和3年度	増減	対前年度比(%)
契約金額(円)	368,458,591	365,610,538	2,848,053	100.8
就業延人員(人日)	78,405	78,919	△ 514	99.3

表7 職群別事業実績

職群別	受注件数(件)	就業延人員(人日)	契約金額(円)	構成比(%)
技術群	13	569	4,259,776	1.2
技能群	1,466	8,903	45,387,862	12.3
事務群	212	4,582	4,108,448	1.1
管理群	45	28,360	114,085,758	31.0
折衝外交群	1	145	1,237,500	0.3
一般作業群	2,442	33,571	190,049,556	51.6
サービス群	291	2,275	9,329,691	2.5
その他	0	0	0	-
合計	4,470	78,405	368,458,591	

(2) 労働者派遣事業（シルバー派遣）の推進

シルバー事業の適正化の推進とともに多様化する就業形態に対応するため、労働者派遣事業を積極的に推進し、就業機会の拡大に努めました。実績は次のとおりです（表8）。

表8 労働者派遣事業実績

項目	令和4年度	令和3年度	増減	対前年度比(%)
契約金額(円)	261,138,569	253,189,784	7,948,785	103.1
就業延人員(人日)	34,719	33,561	1,158	103.5

(3) 有料職業紹介事業の推進

臨時的、短期的またはその他の軽易な業務の雇用就業を希望する高年齢者に対する有料職業紹介事業を推進しました。実績は次のとおりです（表9）。

表9 有料職業紹介事業実績

区 分	求人件数 (件)	求人数 (人)	紹介者数 (人)	就職者数 (人)
令和 4 年度	40	148	148	148
令和 3 年度	15	46	46	46

2 就業機会確保事業

(1) 安全・適正就業対策の強化

① 安全就業対策

安全意識の徹底とその高揚を図り、事故の根絶に向けた取組みを下記のとおり実施しましたが、実施予定の安全パトロールは、職員の新型コロナウイルス感染等により2日のみの実施となりました。

令和4年度の事故発生状況は、傷害事故が9件と前年度より7件増加しましたが幸いにも重篤事故はありませんでした（表10）。

○ 具体的取組

ア 安全・適正就業委員会による安全パトロールの実施（表11）

イ 安全講習・研修の実施（表12-1、12-2）

ウ 公園班・草刈班に対する飛び石防止用防護ネットの貸与

エ 事務局休業日および夜間における緊急連絡体制の整備

オ 「事務局だより」を活用した安全就業および健康管理に関する情報の提供

カ シルバー保険（傷害・賠償責任）及び情報漏えい保険への継続加入

キ 交通事故防止のためのライトルーペ及び反射エコバックの配付

表10 事故発生状況

	令和 4 年度	令和 3 年度	増 減
傷害事故 (件)	9	2	7
損害事故 (件)	9	9	0
合 計	18	11	7

表11 安全パトロール

期 日	場 所
8月13日	東霊園・西霊園
10月5日	湊高台街路・海上自衛隊官舎地内

表12-1 安全講習

講習会名	期日	場所等	受講者数(人)
除雪機安全操作講習	3月2日	東霊園	2
塵芥収集車安全教育講習	3月10日	東霊園	22
送迎運転講習	2月27日～3月31日	テキストによる 簡易講習	24
刈払機安全操作講習			13
合 計			61

表12-2 安全研修

職群班	期日	場所
公園班	3月15日	福祉公民館
庭木班	3月24日	福祉公民館
草刈班	3月29日	福祉公民館

② 適正就業対策

受託事業から派遣事業への移行やローテーション就業の拡大または職業紹介事業の積極的活用を推進することにより、就業の適正化に努めました。

(2) 普及啓発事業の展開

シルバー事業の理念や仕組み等を地域社会に広く周知するとともに、働くことに特化することなく、生きがいや居場所づくりを目的とした啓発による入会促進、さらに地域貢献や地域の信頼を得るための活動を普及啓発委員会を中心に実施しました。

尚、「はちのへシルバー人材センター生き活きまつり」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としました。

○ 活動内容

- ア 市内全域へのチラシの配布
- イ バス車内アナウンスによる広報
- ウ 公共施設へのポスターの掲示・会報『黄菊』及びパンフレットの配置
- エ ホームページを活用した入会の受付及び広報
- オ テレビなどマスメディアを通じた情報の発信（県連合会）
- カ ボランティア活動の実施（表13）
- キ 入会説明会開催によるシルバー事業の啓発
- ク 青森県シルバー人材センター連合会主催イベント等への協力
- ケ 広報はちのへ及び八戸商工会議所会報への掲載（県連合会）
- コ 中高年・シニア向け合同企業説明会への参加

表13 ボランティア活動

場 所	期 日	活 動 内 容	参加者数 (人)	備 考
みどりと彫刻のふれあい散歩道	6月20日	樹木剪定等	5	庭木班
白山台公園緑地	11月29日	草刈等	9	草刈班
小中野二丁目公園	11月29日	寄植剪定等	29	庭木班
湊高台緑道10号線	12月12日	寄植剪定等	23	公園班
合 計			66	

(3) 就業開拓提供事業の展開

新たな就業分野の掘り起こしや就業機会の拡大を図るため、役職員による民間事業所及び公共団体等への訪問による就業開拓を展開し、会員の希望する仕事の提供に努めました。またホームページからの仕事の申し込みやコンビニエンスストアからの代金支払いを可能とする「エイジレス80コネクト」を継続導入し、受注事務の迅速化・簡略化並びに入金事務の効率化を一層推進することで発注者に対する利便の向上を図るとともに、商工会議所発行の商工ニュースを通じて、民間事業所など約4,000社に対し、9月と2月に発注依頼のチラシを送付するなど受注の拡大に努めました。

(4) 講習・研修事業の実施

会員の知識・技能の習得並びに向上を図るとともに就業機会の拡大に資するため、次のとおり講習および研修を実施しました（表14）。

表14 技能講習・職群班研修等

講 習 会 名	期 日	場 所 等	受講者数 (人)
庭木剪定講習	6月22日～23日	東 運 動 公 園	21
庭木剪定講習（一般市民対象） （青森県SC連合会主催）	6月27日～28日	東 運 動 公 園	15
刈払機操作講習（一般市民対象） （青森県SC連合会主催）	7月5日～6日	東 運 動 公 園 東 霊 園	16
訪問型日常生活支援事業訪問 支援員養成研修（八戸市主催）	2月16日	福 祉 公 民 館	9
接遇講習	2月27日～3月31日	テキストによる簡易講習	45
庭木管理研修（庭木班対象）	5月16日～18日	東運動公園・東霊園	23
毛筆筆耕研修（毛筆班対象）	5月～3月（随時）	福 祉 公 民 館	16
合 計			145
家事援助講習	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
草刈講習			

3 情報の提供等

講習の開催日程や行事の諸連絡及び安全就業推進のための情報並びに就業会員募集等すべての会員に情報を提供するため、事務局だよりを発行しました。

また、一般市民に対する情報提供を強化するため、ホームページの利用促進を図るとともに会報『黄菊』を公民館等24施設に配置をしました（表15）。

表15 情報の提供

項 目	回 数	対 象 者	備 考
事務局だより	年6回	会 員	奇数月の発行
会報『黄菊』	年1回	会 員・一般市民	公民館等24施設に配置
ホームページ	随 時	会 員・一般市民	

4 福利厚生の充実

シルバー人材センター団体傷害保険や熱中症見舞金制度への加入を継続するとともに「事務局だより」を通じて熱中症・インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症予防に関する手洗い、うがいの励行、マスクの着用等の呼びかけ等を実施し、会員の健康維持・増進に努めました。また、新入会員に対するSCマーク入り作業帽の頒布や永年在籍会員の表彰を行いました。

日帰り研修旅行は、新型コロナウイルス感染拡大により中止としました。

5 諸会議の開催

センターの維持管理および事業運営の執行に関して必要な会議を、次のとおり開催しました（表16-1、表16-2）。

表16-1 定款に定める会議

会 議 名	開 催 年 月 日	開 催 場 所 等
定 時 総 会	令和4年 6月14日	八戸プラザホテル
理 事 会	令和4年 4月26日	福祉公民館
	令和4年 9月16日	福祉公民館
	令和4年12月16日	八戸グランドホテル
	令和5年 3月14日	福祉公民館

表16-2 その他の会議

会 議 名	開 催 年 月 日	開 催 場 所 等
安全・適正就業委員会	令和5年 3月 7日	福祉公民館
普及啓発委員会	令和4年 4月20日	福祉公民館
	令和5年 2月21日	福祉公民館
班 長 連 絡 会 議	令和4年 4月18日	水産会館
	令和5年 1月26日	福祉公民館